

平成28年度 基本評価調書

施策名	世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓(ロシアほか)	所管部局	総合政策部	作成責任者	総合政策部長 窪田 毅	施策コード	02	05
		照会先	国際課ロシア室ロシアG (内21-230)	関係課	国際課			

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 目標等の設定

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	総合計画の指標		
		2	経済・産業	(5)海外の成長力を取り込んだ経済の持続的発展	海外展開によるビジネス創出と海外からの投資促進	輸出額	
	北海道創生総合戦略	A3822	北海道強靱化計画	新・北海道ビジョン	C00201		
	特定分野別計画等	海外との経済交流推進方策					
現状と課題	<p>・内需減少の厳しい経済環境下にある中、ロシアを始めとする海外市場の成長を取り込むことによる、本道経済のグローバル化が求められている。</p> <p>・為替相場の変動、カントリーリスクの顕在化、経済連携の動きなど、我が国を取り巻く環境は絶えず大きく変動。</p> <p>・国際情勢やニーズの変化に的確に対応し、今後、ロシアとの間で、具体的かつ継続的なビジネスの交流につなげるためには、産学官金の関係者が一体となって事業化に向けた取組を行っていくことが重要。</p>			施策目標	<p>・これまでの取組で得られた成果や現地でのネットワークを最大限活用し、食の安全・安心や保健医療、寒冷地の生活、環境・エネルギーなど社会的課題の解決を通じた道内企業の参入等を促進するため、道内各地域や産学官金が一体となってロシア極東地域とのビジネス交流の更なる拡大に取り組む。</p>		
施策の推進体制 (役割・取組等)	<p>[北海道・ロシア極東地域経済協力発展プログラム] [国、市、経済団体、民間金融機関、企業ほか]</p> <p>・施策の推進に当たっては、「北海道とロシア連邦極東地域との経済協力発展プログラム(第5期)」の協力分野を推進するために平成25年2月に道が設置した、道内の産学官金の組織から構成される「貢献と参入」プロジェクトチームと連携する。</p> <p><「貢献と参入」プロジェクトチーム></p> <p>自然環境の保全チーム 食の安全・安心と健康・長寿チーム 寒冷地の快適な生活の確保チーム エネルギーの地産地消チーム</p>			[ロシア極東地との協力促進]		施策の予算額	
				<p>(道) ロシア側地方政府との定期会議を主宰 道の海外拠点を活用した、現地情報の収集・提供や連絡調整による取組支援</p> <p>(民間)「北海道・ロシア連邦極東地域経済交流委員会」の構成員(81機関)として「経済協力発展プログラム」の策定等に参画</p>		H27	27,290
				<p>[サハリン州との友好・経済交流の促進]</p> <p>(道) サハリン州政府との知事会談及び定期会議を主宰 道の海外拠点を活用した、現地情報の収集・提供や連絡調整による取組支援</p> <p>(民間)「北海道・サハリン州友好経済協力推進協議会」の構成員(27機関)として「友好・経済交流促進プラン」の取組促進に向けた協議・検討に参画</p>		H28	64,301
今年度の主な取組	<p>道サハリン事務所や北海道銀行ウラジオストク駐在員事務所派遣職員などの現地ネットワークを活用した経済交流の推進(サハリン事務所維持運営費、ウラジオストク拠点活動費)</p> <p>フェアや商談会の開催等による道内企業のロシアビジネス支援(ロシア極東地域ビジネス展開支援事業)</p> <p>海外寒冷地における先駆的事業者との技術交流やセミナー開催を通じた、環境・エネルギー関連企業の市場拡大(寒冷地適応型省エネ技術海外展開促進事業)</p> <p>ロシア極東3地域(サハリン州、ハバロフスク地方、沿海地方)の地方政府との会議の実施(交流協力推進事業費)</p>						

Do & Check 施策評価

1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果		(関連する計画等)		
		実績と成果等	総合戦略	強靱化
道サハリン事務所や北海道銀行ウラジオストク駐在員事務所派遣職員などの現地ネットワークを活用して道内企業の海外展開を支援し、ロシア極東地域との経済交流を促進		A3822		C00201
ロシア極東にて北海道フェア(H27 3回)や商談会(H27 2回)を開催し、道内企業のロシアビジネスを支援し、販路拡大に寄与		A3822		C00201
寒冷地技術の交流やセミナー開催し、環境・エネルギー関連企業の販路拡大に寄与(計3回:H27.12月ウラジオストク、H28.2月札幌、3月ハバロフスク)		A3822		C00201
ロシア極東3地域(サハリン州、ハバロフスク地方、沿海地方)の地方政府との会議等(年1回)の実施により、経済交流の拡大を推進		A3822		C00201
ロシア代表団の視察訪問等を受入れ、友好・経済交流の拡大に寄与(計5回:H27.4月苫小牧、5月札幌、11月石狩・空知管内×2回、H28.2月苫小牧)		A3822		C00201
(2) その他の取組の成果等				
国等提案・要望状況	<p>・法務省、外務省、国土交通省、経済産業省に対し、国費要望(重点要望:ビザ発給要件の緩和、課題解決貢献型の経済交流事業への支援の充実、健康関連分野に係る海外との交流促進)を行った。 (平成27年7月)</p>	施策に関する道民ニーズ		

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
	(経済部国際経済室との連携) 道内企業の海外展開進出を連携支援 ・道内企業の情報・動向の共有(常時及び国際化推進会議等において) ・海外展開支援ノウハウの共有 ・同室が所管するJETROやHIBCの支援メニューを活用した取組支援	N0508	経済部国際経済室	国際経済室及び同室所管のJETROやHIBCなどとは、常時及び連絡協議会(月1回)などを通じて国や企業の動向及び海外展開支援ツールやノウハウを共有
-	(食関連、観光、エネルギー分野での農政部、経済部等との連携) 食関連産業室 「食の輸出戦略推進本部員会議」、「同WG会議」の構成員として、食輸出に関する情報を共有 観光局 観光展示会や商談会におけるプロモーションツールやノウハウの活用 環境・エネルギー室 「北海道環境産業振興戦略」庁内連携会議の構成員として、道内の環境関連企業の技術・製品開発の情報を共有し、同室所管の電源立地地域対策交付金などを活用して販路開拓を支援 建設部、農政部、水産林務部 「北海道・ロシア連邦極東地域経済交流委員会」の構成員として参画し交流支援 保健福祉部 「北海道・ロシア極東医療交流基金」等を活用した医療技術向上のための交流支援	N0503	経済部食関連産業室	食関連産業室 「食の輸出戦略推進本部員会議」、「同WG会議」の構成員として、食輸出に関する情報を共有 観光局 沿海地方での観光展示会においてプロモーションツールの提供等により連携実施 環境・エネルギー室 「北海道環境産業振興戦略」庁内連携会議において、環境関連企業の情報を共有 同室所管の電源立地地域対策交付金を活用した事業に着手(8月~) 建設部、農政部、水産林務部 「北海道・ロシア連邦極東地域経済交流委員会」の構成員として会議に参加(5月) ロシア代表団による企業訪問や現地視察受入を連携実施 保健福祉部 北大等による「北海道・ロシア極東医療交流基金」等を活用した日ロ共催シンポジウムの実施(10月予定)を連携支援
		-	経済部観光局	
		-	経済部環境・エネルギー室	
		-	建設部建設政策課	
		-	農政部農政課	
		-	水産林務部総務課	
		-	保健福祉部地域医療課	

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	27	達成度合の分析 ほか
		基準年度	h26	年度	h28	最終年度	h37					
輸出額(暦年)		基準年度	h26	年度	h28	最終年度	h37	年度	H27	H28	進捗率	・経済部国際経済室と指標を共有しており、当施策は対ロシア貿易振興の観点から関与・道の海外拠点を活用した企業支援や、フェアや商談会の開催により輸出増に寄与している。 ・H27目標値については道内輸出額の大部分を占める鉄鋼・自動車部品がH26年に低調であったこと等を踏まえたもの。
		基準値	4,787億円	目標値	5,000億円	最終目標値	7,250億円	目標値	4750.0	5000.0	7250.0	
[指標の説明] 海外取引を示す指標として、本道から函館税関を通じ、直接海外へ輸出された通関額を目標として設定する。	北海道総合計画	根拠計画		増減方向		達成率の算式		実績値	4938.0	-	4938.0	
				増加		$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100$		達成率	104.0%	-	68.1%	

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準年度		年度		最終年度						
[指標の説明]		基準年度		年度		最終年度		年度	H27	H28	進捗率	
		基準値		目標値		最終目標値		目標値				
		根拠計画		増減方向		達成率の算式		実績値				
								達成率				

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準年度		年度		最終年度						
[指標の説明]		基準年度		年度		最終年度		年度	H27	H28	進捗率	
		基準値		目標値		最終目標値		目標値				
		根拠計画		増減方向		達成率の算式		実績値				
								達成率				

	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準年度		年度		最終年度						
[指標の説明]		基準年度		年度		最終年度		年度	H27	H28	進捗率	
		基準値		目標値		最終目標値		目標値				
		根拠計画		達成率の算式		達成率の算式		実績値				
								達成率				

本施策に成果指標を設定できない理由								判定 (直近の達成率(%))	A	B	C	D	-	結果
								100以上	90以上100未満	80以上90未満	80未満	算定不可		
主要指標								1						
関連指標														

< 様式 5 >

Do & Check

施策評価の一次評価結果 (各部署等による評価)

5 一次評価結果

	評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析 (具体的成果・連携状況)	判定
主要指標	-	< 輸出額A > 道の海外拠点を活用した企業支援や、フェアや商談会の開催により輸出増に寄与している。	< 施策全体に対して、漏れなく有効な取組がなされているか > ・「北海道・ロシア連邦極東地域経済交流委員会」の開催等により産学官金が一体となり、ビジネス交流の拡大に向け、効果的な取組を推進していることが認められる。	+ 評価
関連指標			< 施策を推進するに当たり、他の施策、部局と連携した成果を確認できるか > ・庁内の対ロシア関連の横断的な取組について、当室において海外拠点等を活用した情報収集や提供を行うとともに、ロシア側政府等との折衝など総合調整を図りながら、効果的に実施している。 < 施策を推進するに当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか > ・必要な要望を国に対して実施しており、査証緩和に向けた検討などの動きが認められる。	

総合評価	概ね順調に展開	評価の概要	指標の達成度合が順当であるため、評価は「概ね順調に展開」とする。
------	---------	-------	----------------------------------

次年度に向けての課題と今後の方向性 (対応方針)				(関連する計画等)		
方針	課題	と	方向性	総合戦略	強靱化	ビジョン
	円高等による輸出の減少傾向が見られるが、引き続き社会的課題の解決を通じたロシアビジネスへの道内企業の参入・拡大を支援する。			A3822		C00201

施策名	世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓(ロシアほか)	施策コード	02	05
-----	-----------------------------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果(知事による評価)

改善意見	<p>[施策の緊急性・優先性(緊急性が高く優先的に取り組む必要)] 世界の中の北海道を意識したロシア市場等の開拓に向けて、両地域間の交流を一層促進するため、経済部などとの新たな連携を検討すること。 なお、連携に当たっては、施策間で共有する成果指標を設定すること。</p>
------	---

平成28年度 基本評価調書

施策名	世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓(ロシアほか)	施策コード	02	05
-----	-----------------------------	-------	----	----

Check 事務事業評価 Action

7 二次評価結果(知事による評価)

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
02041300	サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業費(サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業費(団体補助金分を除く))					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		縮小	
02041400	サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業費(サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業費(団体補助金分～北海道・ロシア極東交流事業実行委員会))					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
02041500	ロシア等との友好・経済交流に関する事務					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
02041600	サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業費(ウラジオストク拠点活動費)					終了	終了	終了	終了		終了	
02041700	ロシア極東地域ビジネス展開支援事業(戦略産業雇用創造プロジェクト事業費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(連携関連)	見直し検討	来年度の事業構築に当たっては、フェア・展示会のPRについて、クロスメディア観光プロモーション事業の効果的な活用を検討すること。	縮小	今年度の取組結果を踏まえ、クロスメディア観光プロモーション事業の効果的な活用を検討する。(連携事業05045599)
02041800	寒冷地適応型省エネ技術海外展開促進事業(電力移出県等交付金)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	

施策名	世界中の北海道を意識した海外市場の開拓(ロシアほか)	施策コード	02	05
-----	----------------------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映(各部局等が実施)

(1) 一次評価結果への主な対応

対応方針	主 なる 対応
	<p><新たな取組等> ロシアへの経済協力の具体化を推進している国との連携を図るとともに、新たに「北海道・ロシア地域間協力チーム」を創設し、道内企業等が意欲的にロシアビジネスに参入できる体制を整備。 また、ロシアキックオフ事業による新たな取組みを進め、社会的な課題の解決を通じたロシアビジネスを推進する。</p>

(2) 二次評価結果への主な対応

意見区分	主 なる 対応	意見区分	主 なる 対応
【施策の緊急性・優先性(緊急性が高く優先的に取り組む必要)】	ロシアに関する情報共有と連携を目的に「北海道・日露地域間協力推進庁内連絡会議」を立ち上げ(2017.2)、関係部と連携し、分野横断的な施策を推進する。 連携に当たっては、施策間で共有する成果指標を設定する。		

平成28年度 基本評価調書

施策名	世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓(ロシアほか)	施策コード	02	05
-----	-----------------------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	1 事業	事業	4 事業	事業	事業	事業	1 事業	6 事業
反映結果	事業	事業	3 事業	2 事業	事業	事業	1 事業	6 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
1 事業